



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東 大 名

上場会社名 第一三共株式会社

コード番号 4568 URL <http://www.daiichisankvo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 讓治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 石田 憲昭

TEL 03-6225-1125

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	484,169	6.2	57,076	△8.2	49,862	△24.8	24,356	△34.3
24年3月期第2四半期	456,042	△8.6	62,192	△31.0	66,345	△28.4	37,045	△29.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 10,201百万円 (△38.7%) 24年3月期第2四半期 16,642百万円 (△28.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	34.60	34.55
24年3月期第2四半期	52.63	52.56

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	1,494,991	822,210	53.0	1,126.43
24年3月期	1,518,479	832,749	53.0	1,143.52

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 792,936百万円 24年3月期 804,941百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	980,000	4.4	100,000	1.8	100,000	31.2	50,000	381.6	71.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	709,011,343 株	24年3月期	709,011,343 株
25年3月期2Q	5,076,125 株	24年3月期	5,093,137 株
25年3月期2Q	703,919,403 株	24年3月期2Q	703,912,697 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 【連結業績】

(単位：百万円、端数切捨て)

	2012年3月期 第2四半期累計	2013年3月期 第2四半期累計	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	456,042	484,169	28,127 (6.2%)
営業利益	62,192	57,076	△5,116 (△8.2%)
経常利益	66,345	49,862	△16,483 (△24.8%)
四半期純利益	37,045	24,356	△12,688 (△34.3%)

2013年3月期第2四半期累計期間の為替レート：79.42円/米ドル, 100.64円/ユーロ, 1.54円/インドルピー

2012年3月期第2四半期累計期間の為替レート：79.81円/米ドル, 113.78円/ユーロ, 1.83円/インドルピー

2012年4月1日から9月30日までの当第2四半期連結累計期間の売上高は4,842億円（前年同期比6.2%増）となりました。前期に日本で新発売したアルツハイマー型認知症治療剤メモリーや欧米を中心に販売している抗血小板剤エフィエントの共同販促収入などの寄与、子会社のランバクシー・ラボラトリーズLtd.（以下「ランバクシー」）の売上が286億円増加したことなどにより、日本における薬価改定や、為替の影響を吸収し、281億円の増収となりました。

利益面では、グループ全体における売上原価の上昇や販売管理費の増加などの要因があり、営業利益は51億円減益の571億円（前年同期比8.2%減）となりました。また、ランバクシーの為替差損やデリバティブ評価損を計上したことなどにより、経常利益は165億円減益の499億円（前年同期比24.8%減）、四半期純利益は127億円減益の244億円（前年同期比34.3%減）となりました。

なお、日本では4月17日に多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変の治療剤ランマーク、9月10日に2型糖尿病治療剤テネリアを発売いたしました。

また、当社とグラクソ・スミスクライン株式会社との折半出資による合弁会社ジャパンワクチン株式会社が7月2日より事業活動を開始いたしました。

#### 【報告セグメント】

##### ① 第一三共グループ

第一三共グループの売上高は3,774億円（前年同期比0.1%減）となりました。

##### a. 日本

日本の売上高は2,465億円（前年同期比2.4%増）となりました。

国内医薬では、薬価改定の影響を受けましたが、メモリーなどの寄与により、売上高は2,123億円（前年同期比2.9%増）となりました。

輸出医薬では、円高の影響などにより、売上高は94億円（前年同期比8.7%減）となりました。

ヘルスケア（OTC事業）では、解熱鎮痛薬ロキソニンSなどが伸長し、売上高は230億円（前年同期比2.8%増）となりました。

##### b. 北米

北米の売上高は、886億円（前年同期比2.6%減）となりました。前期に計上したプレキシコンInc.でのマイルストーン収入が当期は大幅に減少したことに加え、円高の影響もあり、減収となりました。現地通貨ベースでは約11億16百万米ドル（前年同期比2.1%減）となっております。

c. 欧州

欧州の売上高は、円高の影響などにより、273億円（前年同期比16.0%減）となりました。現地通貨ベースでは約2億71百万ユーロ（前年同期比5.2%減）となっております。

d. その他の地域

その他の地域の売上高は、ベネズエラ、中国などにおける売上増加により、150億円（前年同期比10.1%増）となりました。

② ランバクシーグループ

ランバクシーグループの売上高は、米国における高コレステロール血症治療剤**アトルバスタチン**後発品の貢献などにより、1,068億円（前年同期比36.5%増）となりました。（連結決算上は2012年1月～6月の売上を計上）

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における純資産は8,222億円（前期末比105億円減少）、総資産は1兆4,950億円（前期末比235億円減少）、自己資本比率は53.0%（前期末53.0%）となりました。

純資産につきましては、四半期純利益を計上した一方で、期末配当金の支払いや円高による為替換算調整勘定の減少等により、減少しております。

総資産につきましても、純資産の減少に加え、支払債務の減少等により、前期末に比べて減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2012年7月31日に公表しました2013年3月期連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

従来、当社及び一部の国内連結子会社の有形固定資産の減価償却方法は定率法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

この変更は、当社グループ事業のグローバル化や海外売上比率の高まりを契機に海外連結子会社との減価償却方法の統一を検討した結果、製造設備・研究設備等について経済的に急激に劣化・陳腐化することが見込まれなくなっており、使用する有形固定資産が概ね耐用年数内で安定的に稼働し、投資効果が平均的に発生すると見込まれたことから、より費用収益の対応の適正化を図るために行うものであります。

これにより、従来と同じ方法によった場合と比較し、営業利益は1,489百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,441百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	128,926	145,937
受取手形及び売掛金	228,505	218,033
有価証券	191,336	165,371
商品及び製品	109,307	111,342
仕掛品	24,523	22,688
原材料及び貯蔵品	35,829	35,209
繰延税金資産	93,999	92,933
その他	51,252	55,802
貸倒引当金	△2,152	△2,191
流動資産合計	861,530	845,126
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	129,330	135,199
機械装置及び運搬具（純額）	48,051	50,204
土地	35,688	34,744
建設仮勘定	33,660	39,283
その他（純額）	14,512	15,803
有形固定資産合計	261,242	275,234
無形固定資産		
のれん	82,742	75,618
その他	150,546	135,763
無形固定資産合計	233,288	211,382
投資その他の資産		
投資有価証券	104,560	105,516
繰延税金資産	43,186	43,253
その他	14,978	14,773
貸倒引当金	△307	△296
投資その他の資産合計	162,417	163,247
固定資産合計	656,949	649,864
資産合計	1,518,479	1,494,991

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,824	75,313
短期借入金	71,079	66,486
未払法人税等	5,313	5,313
返品調整引当金	578	1,051
売上割戻引当金	2,928	3,401
災害対策引当金	767	63
和解費用引当金	39,138	38,976
その他	213,335	197,320
流動負債合計	394,965	387,926
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	104,000	103,282
繰延税金負債	52,081	49,362
退職給付引当金	10,060	11,514
役員退職慰労引当金	184	179
環境対策引当金	1,246	—
その他	23,191	20,515
固定負債合計	290,764	284,854
負債合計	685,729	672,781
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	105,194	105,194
利益剰余金	742,409	745,618
自己株式	△14,558	△14,504
株主資本合計	883,045	886,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,308	22,693
繰延ヘッジ損益	198	569
為替換算調整勘定	△100,611	△116,634
その他の包括利益累計額合計	△78,104	△93,371
新株予約権	3,495	3,820
少数株主持分	24,312	25,453
純資産合計	832,749	822,210
負債純資産合計	1,518,479	1,494,991

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	456,042	484,169
売上原価	128,864	143,819
売上総利益	327,177	340,350
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	44,396	44,271
給料手当及び賞与	57,646	55,777
退職給付費用	4,376	4,672
研究開発費	84,061	87,243
その他	74,503	91,308
販売費及び一般管理費合計	264,984	283,273
営業利益	62,192	57,076
営業外収益		
受取利息	1,562	2,224
受取配当金	1,414	1,218
為替差益	1,272	—
デリバティブ評価益	2,371	—
その他	2,652	1,544
営業外収益合計	9,273	4,987
営業外費用		
支払利息	2,971	2,492
為替差損	—	6,869
持分法による投資損失	41	372
デリバティブ評価損	—	1,477
その他	2,107	988
営業外費用合計	5,121	12,201
経常利益	66,345	49,862
特別利益		
固定資産売却益	1,695	2,480
その他	273	14
特別利益合計	1,969	2,494
特別損失		
固定資産処分損	983	883
減損損失	311	3,855
投資有価証券評価損	22	1,283
事業再編損	1,279	758
投資有価証券売却損	—	149
たな卸資産廃棄損	1,564	104
環境対策費	244	24
災害による損失	1,860	—
その他	—	95
特別損失合計	6,266	7,154



(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
税金等調整前四半期純利益	62,049	45,201
法人税等	22,684	19,758
少数株主損益調整前四半期純利益	39,364	25,443
少数株主利益	2,318	1,086
四半期純利益	37,045	24,356

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	39,364	25,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△218	384
繰延ヘッジ損益	197	582
為替換算調整勘定	△22,591	△16,124
持分法適用会社に対する持分相当額	△109	△85
その他の包括利益合計	△22,722	△15,242
四半期包括利益	16,642	10,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,066	9,081
少数株主に係る四半期包括利益	2,576	1,119

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	第一三共 グループ	ランバクシー グループ	合計
売上高			
外部顧客への売上高	377,848	78,193	456,042
セグメント間の内部売上高又は振替高	127	433	561
計	377,976	78,626	456,603
セグメント利益	56,253	9,895	66,149

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	66,149
取得原価配分額の償却	△1,666
のれんの償却額	△1,206
セグメント間取引消去	△967
その他の連結調整	△259
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	62,049

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	第一三共 グループ	ランバクシー グループ	合計
売上高			
外部顧客への売上高	377,408	106,760	484,169
セグメント間の内部売上高又は振替高	618	974	1,593
計	378,027	107,734	485,762
セグメント利益	36,270	11,947	48,217

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	48,217
取得原価配分額の償却	△1,402
のれんの償却額	△1,204
セグメント間取引消去	△243
その他の連結調整	△165
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	45,201

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(減価償却方法の変更)

「会計方針の変更」の(有形固定資産の減価償却方法の変更)に記載のとおり、従来、当社及び一部の国内連結子会社の有形固定資産の減価償却方法は定率法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。これにより、従来と同じ方法によった場合と比較し、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益が、「第一三共グループ」で1,441百万円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「第一三共グループ」セグメントにおいて、商標権・特許権の一部について減損損失を計上いたしました。

当初想定されていた収益が見込めなくなったこと等により、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、3,732百万円を減損損失に計上しております。